

かみのかわ

議会だより



Kaminokawa



フェンシング教室 & 無料体験教室

みなさんも体験に来てください！

No. **170**

平成30年8月1日

◆編集発行◆

上三川町議会広報委員会

〒329-0696

栃木県河内郡

上三川町しらさぎ一丁目1番地

TEL 0285 (56) 9161

◆ 目 次 ◆

6月定例会議決事項	P2~4
常任委員会審査結果報告	P5~6
審議結果一覧	P7
一般質問	P8~13
上三川町ってどんなところ?・編集後記	P14

☆平成30年 第3回町議会定例会☆

◆6月定例会◆

平成30年第3回町議会定例会が6月7日から18日までの12日間の会期で開催され、人事、条例等に関する議案について審議を行いました。

※ 議案に対する採決結果については、7ページに「審議結果一覧」を掲載しています。

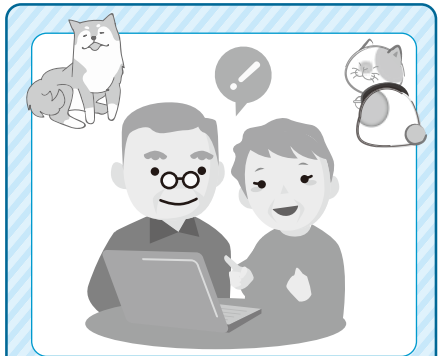


このようなことが決まりました。

固定資産評価審査委員会とは
 地方税法に基づき町に設置されている行政委員会です。固定資産課税台帳に登録された価格に関し、不服であると審査の申し立てがされた場合に、公平、中立的な立場から固定資産の価格が適正に評価されたものであるかについて、審査を行います。

◆ 議案第42号
 固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて
 7月31日をもって任期満了となる固定資産評価委員について、高木康晴氏たかぎやすはる(大字多功)を再任することに同意しました。

同意



見にご～や～!
 議会のホームページ
 ホームページから
[上三川町議会](#) をクリック。
 新着情報や多彩なメニュー満載です。
 是非、見に来てくださいね。

諮問

◆ 議案第43号

人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

9月30日をもって任期満了となる人権擁護委員の後任として、北條久男氏(大字上三川)を適任とすることに決定しました。

人権擁護委員とは

人権擁護委員法に基づいて、人権相談を受けたり、人権の考えを広める活動している民間ボランティアです。

人権擁護委員制度は、様々な分野の人たちが人権思想を広め、地域で人権が侵害されないように配慮し、人権を擁護していくことが望ましいという考えから設けられたもので、諸外国に例を見ない制度として発足しました。

人権擁護委員は、皆さんの問題解決のお手伝いをします。



条例

◆ 議案第44号

上三川町税条例等の一部を改正する条例の制定について

個人町民税の非課税の範囲、町たばこ税の区分等について、改正するものです。

◆ 議案第45号

上三川町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

放課後児童支援員の資格要件を変更するため、改正するものです。

◆ 議案第46号

上三川町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について

介護保険料の判定に関する基準を改めるため、改正するものです。

承認

【町長の専決処分事項の承認を求めることについて】

◆ 議案第38号

上三川町税条例の一部を改正する条例の制定に関する専決処分

固定資産税の課税特例の適用期限延長等を改めるため、改正するものです。

◆ 議案第39号

上三川町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定に関する専決処分

保険税の減額措置に関する軽減判定所得の算定方法を変更するため、改正するものです。

◆ 議案第40号

上三川町都市計画税条例の一部を改正する条例の制定に関する専決処分

都市計画税の課税特例の適用期限延長等を定めるため、改正するものです。

◆ 議案第41号

上三川町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定に関する専決処分

保険料を徴収すべき被保険者を追加するため、改正するものです。

契約

◆ 議案第48号

工事請負契約の締結について(武名瀬川第三排水区 雨水調整池整備工事(分割1号))

【契約金額】

1億158万4,800円

【相手方】

(株) 津野田土木

◆ 議案第49号

工事請負契約の締結について(武名瀬川第三排水区 雨水調整池整備工事(分割2号))

【契約金額】

9,936万円

【相手方】

(株) 東部興業

◆補正予算◆

議案	会計名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額	歳入	歳出
第47号	一般会計 (補正第1号)	106億5,700万円	260万円	106億5,960万円	財政調整基金繰入金の増額	旧大山保育所解体工事にて、アスベストを含有する資材があることを確認したため処分に係る工事請負費の増額

◆報告◆

◆ 報告第1号

平成29年度上三川町一般会計繰越明許費繰越計算報告について

平成29年度一般会計予算における事業で、平成30年度に繰り越した事業の経費について、報告がありました。

事業名	事業費	事業費のうち 平成30年度への繰越額
庁舎・設備維持修繕事業	6,105万2千円	3,718万5千円
財務会計システム移行用データ抽出業務	581万円	581万円
マスコットキャラクター商標登録業務	55万4千円	55万4千円
かみのかわブランド認定事業	97万6千円	62万6千円
道路整備事業	7,680万円	2,430万円
橋梁維持管理事業	2,360万円	335万円
民間住宅耐震診断助成事業	160万円	80万円



繰越明許費とは・・・

事業の性質上、又は予算成立後の事由により年度内にその支出が終わらない見込みのあるものは、予算の定めることにより、翌年度に限り繰り越して支出することができるものです。

議員派遣

【議会運営委員会視察研修】

日程

8月1日・2日

視察先・目的

富山県滑川市

議会改革への取り組みについて

新潟県糸魚川市

議会基本条例、議会政治倫理規則の制定について

【産業厚生常任委員会視察研修】

日程

7月19日・20日

視察先・目的

山形県河北町

農工商連携事業への取り組みについて

山形県米沢市

産業・観光振興への取り組みについて



◆ 常任委員会審査結果報告 ◆

総務文教常任委員会

【議案第44号】

問 たばこ税の税率引き上げによる税収の見込みは？

答 平成28年度の消費本数を基に試算を行った場合、増税時に約2,450万円の増収が見込まれます。

【議案第48号・第49号】

問 調整池の降雨強度と整備による効果は？

答 降雨強度は1時間あたり60mmです。整備により通常の雷雨のような1時間あたり20mmから30mmまでの降雨への対応が可能となり、浸水被害の軽減につながります。

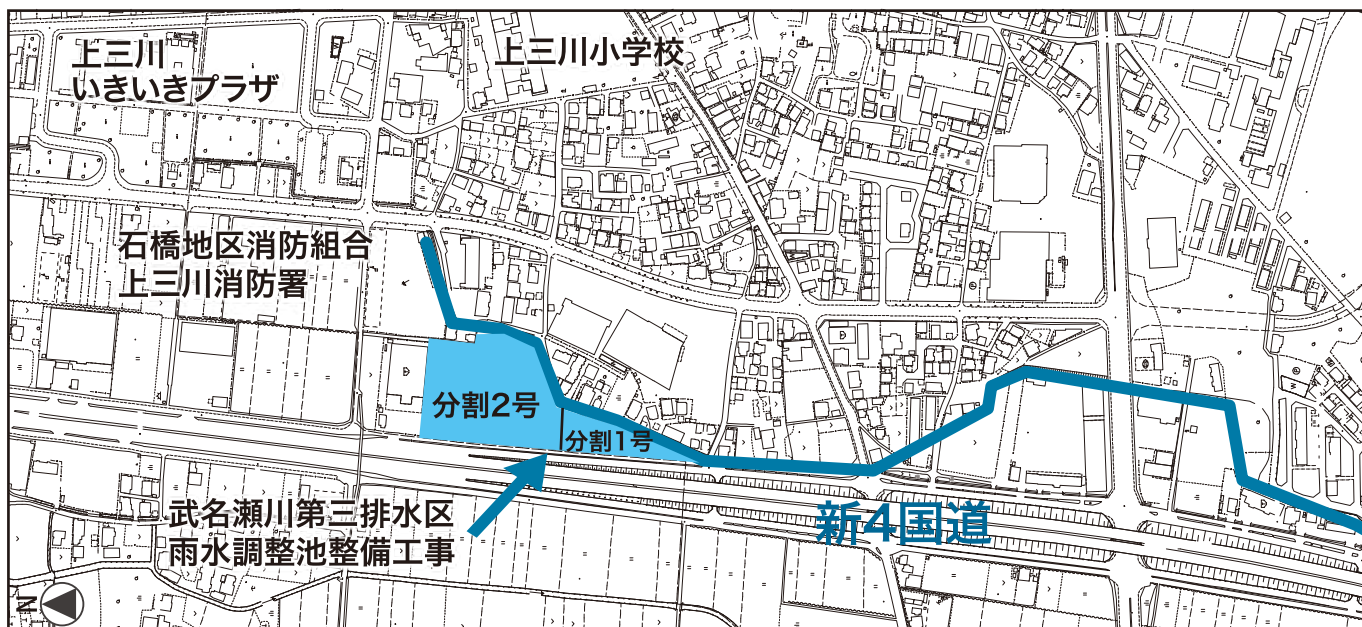
問 入札における失格基準価格の算定方法は？

答 直接工事費と諸経費にそれぞれ所定の率を乗じて算定しています。

委員会審査結果

議案第44号は賛成多数により、議案第48号及び議案第49号は全員賛成により、原案どおり可決しました。

【議案第48号・第49号 雨水調整池位置図】



◆ 常任委員会審査結果報告 ◆

産業厚生常任委員会

【議案第45号】

問 放課後児童支援員の要する資格は？

答 教員免許取得者については、免許状を有した者であれば良く、更新を行う必要はありません。

【議案第46号】

問 新たに租税特別措置法が適用される範囲は？

答 保険料率及び介護サービスにおける自己負担割合の算定に適用されます。

委員会審査結果

議案第45号及び議案第46号は全員賛成により、原案どおり可決しました。

産業厚生常任委員会審査の様子



総務文教常任委員会審査の様子



審 議 結 果 一 覧

議案番号	付 議 事 件	結 果			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
		賛 成	反 対	議 決 結 果	篠 塚 啓 一	宇 津 木 宣 雄	海 老 原 友 子	神 藤 昭 彦	小 川 公 威	志 鳥 勝 則	高 橋 正 昭	稲 川 洋	勝 山 修 輔	津 野 田 重 一	生 出 慶 一	稲 見 敏 夫	松 本 清	稲 葉 弘	石 崎 幸 寛
第38号	町長の専決処分事項の承認を求めることについて（上三川町税条例の一部を改正する条例の制定に関する専決処分）	14	1	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
第39号	町長の専決処分事項の承認を求めることについて（上三川町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定に関する専決処分）	14	1	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
第40号	町長の専決処分事項の承認を求めることについて（上三川町都市計画税条例の一部を改正する条例の制定に関する専決処分）	13	2	承認	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○
第41号	町長の専決処分事項の承認を求めることについて（上三川町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定に関する専決処分）	14	1	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
第42号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	15	0	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第43号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第44号	上三川町税条例等の一部を改正する条例の制定について	14	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
第45号	上三川町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第46号	上三川町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	14	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
第47号	平成30年度上三川町一般会計補正予算（第1号）	14	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
第48号	工事請負契約の締結について（武名瀬川第三排水区 雨水調整池整備工事（分割1号））	14	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	※ 1	○	○	○	○	○	○
第49号	工事請負契約の締結について（武名瀬川第三排水区 雨水調整池整備工事（分割2号））	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○…賛成、×…反対

田村 稔議長（16番）は、採決に加わりません。

※1…除斥対象の付議事件であるため、地方自治法第117条の規定により採決には加わりません。

一般質問

づくりに論戦

一般質問とは・・・議員が行政全般にわたって執行機関に対し、施策の状況や方針などについて説明や報告を求めるものです。議員にとっては、もっとも華やかな発言の場であり、大事な議員活動の場でもあります。

6月8日 4人の議員が登壇

No.	議員名	質問事項	質問要旨
1	神藤昭彦	学校給食における安全対策について	1日あたりの調理食数及び調理員数などの調理体制 食材の検査方法、衛生管理方法、異物混入事案の有無と防止対策方法、食中毒防止のための衛生管理方法 子供たちへの食に関する指導方法
		道路整備について	道路整備計画の考え(石田地内における新産業団地周辺、上蒲生地内における新住宅地周辺)
2	志鳥勝則	防災行政無線について	整備概要と今後の運用方針
		第2期食育推進計画について	計画の取り組み状況と成果
3	小川公威	第77回国民体育大会に向けての準備について	町の実施競技であるフェンシングの周知方法とPRを図る役割を担う地域おこし協力隊員の活動実績と成果 大会期間中の混雑対策、選手・関係者及び観客の宿泊確保
		道路整備について	石橋駅東地区と中心市街地を直線的に結ぶ構想路線予定4号線の早期整備の考え 緊急車輛の通行等が困難となる狭隘道路 <small>きょうあい</small> の拡幅整備の考え
		同報系防災行政無線について	整備の考え
4	篠塚啓一	進行する高齢化社会について	一人暮らしの高齢者に対する支援
		空き家問題について	問題に対する考え
		小・中学生の学力向上について	学習サポート事業を更に充実させるための考え 春休み学習サポート事業の新中学1年生への対象拡大

今定例会の
傍聴者は
36人



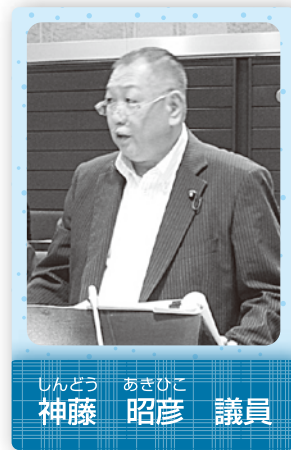
議会傍聴においでいただき
ありがとうございました。

教育・地域

一般質問 は、6月8日、11日の2日間にわたって行われました。

6月11日 4人の議員が登壇

No.	議員名	質問事項	質問要旨
5	勝山修輔	いきいきプラザの施設管理と指定管理者の自主事業について	町民の健康増進と交流の場としての機能をはたしているか
			指定管理者による管理は、適正に行われているのか
			情報公開の請求に対し、情報公開条例第7条各号に基づき非公開決定となる場合、どのような解釈によりその決定がされるのか
			指定管理者による自主事業の現在の状況(内容・参加者数等)、自主事業の範囲に対する考え
			いきいきプラザ運営委員会の権限
6	稲葉 弘	自衛隊機の騒音問題について	鬼怒川河川敷を使用して行われる訓練数と訓練実施時における町へ事前連絡の有無
			町に寄せられる苦情の件数と対応
		国内外国人の生活支援について	町内在住の外国人の人数と窓口でのサービス内容
	民生委員の負担軽減のための協力員制度導入について	緊急時の対応と情報提供、生活支援	
		民生委員による訪問の現状と問題点、民生委員をサポートする協力員制度導入の考え	
		1人暮らし高齢者に対する火災報知器補助の考えと緊急時の親族への連絡体制	
7	稲川 洋	成年後見制度について	制度の利用実態「保佐」とされるべきケースの把握
			「成年後見制度の利用の促進に関する法律」施行に基づく施策の考え
8	海老原友子	デマンド交通の運行について	町外9施設への運行状況町外施設への運行に対する要望件数とその内容
			近隣で精神科のある小山富士見台病院に運行する考えの有無
		児童・生徒の登下校時における安全対策について	通学路における危険箇所(ホットスポット)の分析
	見守り体制、交通指導員の現状		
	子供たちを事件・事故から守るための対策		



道路整備

問 石田地内の新産業団地周辺の道路整備計画の内容は。

答 町長 事業計画地の西側を南北に通る町道3・123号線を、新産業団地へのアクセス道路として、2021年度内の完成を目標に拡幅整備を行います。

問 上蒲生地内の新住宅地周辺の道路整備計画の内容は。

答 町長 事業区域の東側隣接道路は、幅員を6メートルに拡幅しており、今後は、一部を歩行者スペースとしてカラー舗装する予定です。

また、通学路の安全確保のため、北側に向かう残りの部分についても、同様の整備計

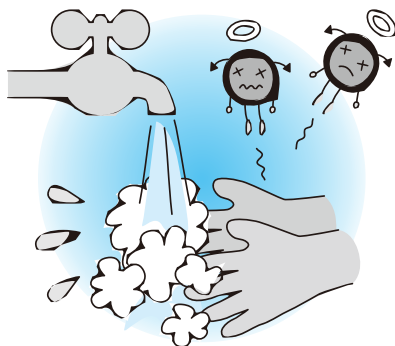
画をしています。

学校給食における安全対策

問 ノロウイルス等の食中毒を発生させないための衛生管理方法は。

答 教育総務課長 学校給食衛生管理基準等に基づき、検便による細菌検査を月2回実施しているほか、日常的に従事者の健康状態の点検を行っています。

また、徹底した手洗いの励行、清潔な調理服・マスク・帽子・履物等を着用させることにより、衛生管理の徹底に努めています。



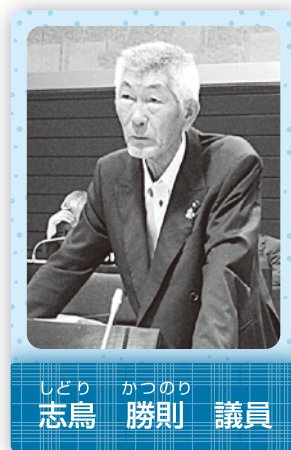
防災行政無線

問 整備概要と、有効活用のための運用方針は。

答 町長 災害対策本部と避難所等の情報共有化を図るため、各避難所設置用の半固定型無線機、公用車用の車載型無線機、対策本部用の携帯型無線機の整備をしています。

また、平成29年度から、災害時に優先的に使用する避難所担当職員や消防団員等への研修を行い、無線機取扱いの習熟を図っています。

今後は、全職員に対し、機器操作の研修を実施するほか、平成30年度をめどに、防災行政無線の管理運用規程の策定を考えています。



第2期食育推進計画

問 計画の取り組み状況とその成果は。

答 町長 「上三川町食育フェスタ」において、食事バランスなどを学ぶことができるクイズなどを実施しているほか、学校や各団体の食育に関する活動をパネル展示で紹介しています。

また、食生活改善推進協議会の協力のもと、生活習慣病予防のための各種料理教室等を実施しています。

今後は、町民の理解が深まり、みずから実践できるよう、更なる情報提供に努めます。



食育フェスタのようす

道路整備

問

石橋駅東地区と町中心市街地を直線的に結ぶ、構想路線予定4号線の整備の考えは。

答

町長 予定4号線の整備は国の道路特定財源の改革により、補助事業による財源確保が困難となったことから、平成21年11月19日付で事業を凍結しています。

事業再開のめどはたっていないませんが、今後の社会情勢や財源状況等を踏まえながら、長期的な視野に立ち、検討していきたいと考えます。

問

狭隘道路きやくわいに対し、早急に拡幅整備を行う考えは。

答

町長 幅員が4メートルに満たない狭隘道路の整備は、良



おがわ きみたけ 小川 公威 議員

好な住環境形成とする上で、大きな課題であり、早急に解消する必要があります。しかし、用地確保など多くの課題があることから、限られた財源の中で、整備の緊急性等を十分考慮し、実情に合わせた整備を進めたいと考えます。

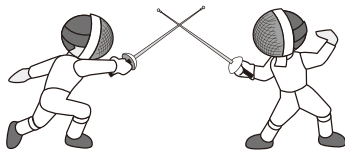
第77回国民体育大会

問

町の実施競技であるフェンシングの周知方法は。

答

生涯学習課長 町民スポーツレクリエーション祭での実演競技や、県フェンシング協会等と連携し、フェンシングを模擬体験できるプログラムを取り入れた無料体験教室を開催するなどして、普及・振興を図ります。



小・中学生の学力向上

問

5年目を迎える学習サポート事業を更に充実させるための方策は。

答

教育長 学生ボランティアを含めたボランティア講師の確保に努め、講師一人当たりが対応する生徒数を少なくすることにより、手厚い学習支援に繋げたいと考えます。

問

新中学1年生も春休み期間の学習サポート事業の対象とする考えは。

答

教育長 参加する生徒の交通手段を、主に自転車を想定しており、小学校区を利用範囲としている入学前の新中学1年生の不慣れな区外への自転車利用は交通事故等の心配が



しのづか けいいち 篠塚 啓一 議員

あることから、安全を第一に考え、これまで参加対象としていませんでした。

今後は、保護者が会場までの送迎に配慮し、責任を持つていただくことが可能であれば、新中学1年生の参加も検討したいと考えます。

空き家問題

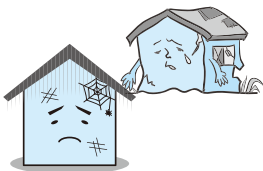
問

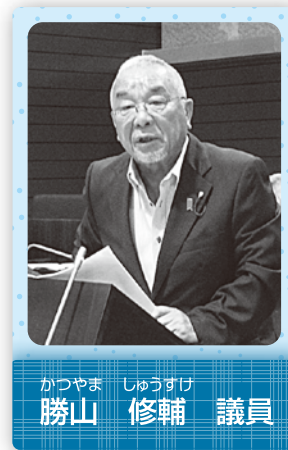
増加が見込まれる空き家への対応は。

答

建築課長 対策を効果的・計画的に推進するため、平成30年度より空家等対策協議会を発足しました。

他市町の実例等を研究し、所有者等による適正管理の推進、活用促進など、問題への対策方針や取り組みを示した空家等対策計画を作成し、対応していきたいと考えます。





いきいきプラザ

問 いきいきプラザに関する情報公開請求に対し、非公開とするものは何か。

答 町長 情報公開請求を受けたもののうち、保有する情報と、町の情報公開条例第7条各号を照らし合せ非公開に該当する情報と判断したものが、非公開となります。

情報公開は、過去に情報公開審査会における決定も参考にしながら、適正な開示ができるよう努めています。

問 指定管理者の自主事業の範囲に対する考えは。

答 町長 条例や指定管理者公募の際に使用する公募要項などで定められた範囲において、指定管理者のノウハウを活用

して実施するものであると認識しています。

問 いきいきプラザ運営委員会の権限の範囲は。

答 町長 委員会は、いきいきプラザの適正、かつ円滑な運営を図るために設置されており、運営や指定管理者の審査に関することなどについて審議を行い、町に提案することが役割となっています。



いきいきプラザ



自衛隊機による騒音問題

問 鬼怒川河川敷を使用した訓練はどれくらいあるのか。

答 町長 河川敷内での訓練箇所は15カ所で、そのうち、町内は、5カ所です。

北宇都宮駐屯地に確認をした平成29年度の訓練日数は年間約100日で、そのうち3分の1を町内の河川敷で実施していると推察しています。

問 訓練時に町への事前連絡はあるのか。

答 町長 事前の連絡はありません。

外国人への生活支援

問 町内に住む外国人への生活支援はできているのか。また、緊急時の対応と情報提供は。

答 町長 町ホームページから、栃木県が作成した「外国人生活情報ガイドブック」のダウンロードをできるようにするなどして、情報提供に努めています。

また、緊急時の備えとなるよう、災害時の情報を含んだ「医療情報ハンドブック」を住民生活課の窓口で配布しています。

民生委員協力員制度導入

問 民生委員の活動をサポートする協力員制度が必要と思うが、町の考えは。

答 町長 民生委員児童委員の意見を伺いながら、必要に応じ、検討したいと考えます。

成年後見制度

問 制度の利用実態、また、「保佐」がされるべきケースの把握はしているか。

答 福祉課長 町で把握している制度利用者は、主に施設への入所契約等の判断能力に欠けている認知症の高齢者の方です。

また、「保佐」については、社会福祉協議会で実施している日常生活自立支援事業「あすてらす」を利用していただいている方が対象となる可能性があると考えています。

問 成年後見制度の利用の促進に関する法律に基づき、どのような施策を行ってきたのか、または、どのような施策を行うのか。



答

福祉課長 社会福祉協議会において住民及び事業所向けの講演会を行い、普及啓発や成年後見申し立ての支援に取り組んできました。

今後は「利用者がメリットを実感できる制度運用」、「権利擁護支援の地域連携ネットワークづくり」、「不正防止の徹底と利用しやすさの調和」を目標とし、取り組んでいきたいと考えます。



成年後見制度

判断能力の不十分な方々を保護し、支援するための制度。そのうち法定後見制度は、「後見」「保佐」「補助」の3つに分かれ、判断能力などに応じ、制度を選択でき、家庭裁判所によって選ばれた成年後見人等が、本人の利益を考慮しながら、代理で契約などの法律行為を行い、支援します。

「後見」…判断能力が欠けているのが通常の状態の方が対象
 「保佐」…判断能力が著しく不十分な方が対象
 「補助」…判断能力が不十分な方が対象

デマンド交通

問 精神科を設置している小山富士見台病院へ運行する考えは。

答 町長 1時間を単位とした運行、民間事業者への影響、需要の度合い、路線バス・鉄道等の幹線公共交通への接続という本来の役割などから総合的に判断し現在の運行としています。

それらのことから、小山富士見台病院への運行は現在のところ考えていません。

児童生徒の登下校時の安全対策

問 通学路における危険箇所(ホットスポット)の分析は。

答 教育長 警察・道路管理者・



学校・町が合同で小学校区ごとに通学路の点検を実施し、分析・対策を行っています。

問 見守り体制は。

答 教育長 民間警備会社による防犯パトロール、地域の方々が構成されるスクールガード102人による通学路の巡回等を行っています。

また、社会福祉協議会の事業である「地域の安全見守り隊」253人の方々が、登下校時にあわせ、見守り活動を行っています。

問 交通安全指導員の現状は。

答 町長 人数は14人で、各小・中学校の通学路での、立哨指導や、交通安全活動等を行っています。



上三川町ってどんなところ？ 第5弾、町内小・中学校を紹介！



①創立記念日 ②生徒数 ③教育目標 を伺いました！

町には、10校の小・中学校があります。今回は、上三川地区の学校を紹介します。



上三川中学校

才能有限 努力無限 仲間と共に日々精進



- ① 昭和22年4月1日
- ② 354人
- ③ 共に磨き合い 高め合う学校



体育祭

坂上小学校

緑と花と小鳥の学校



- ① 明治8年6月12日
- ② 107人
- ③ 自ら学び 心豊かで たくましい 坂上っ子の育成



「なかよしの森」でのよみきかせ

上三川小学校

明るくあいさつ・進んで勉強・元気に運動



- ① 明治6年5月1日
- ② 656人
- ③ 心豊かに 自ら学び がんばりぬく 上小の子の育成



収穫祭

編集後記

気象庁が観測を始めてから、最も早い梅雨明けとなった関東地方。あつという間に夏が来た感じを受けます。

一方、西日本では7月に記録的な豪雨となり、住民の避難が間にあわず土砂崩れに巻き込まれるなどして、多くの方々が犠牲となってしまいました。

地球規模の異常気象のせいなのか、各国・各地でさまざまな災害が起きています。

わが町においても今後、いつ、どこで、どのような災害が起こるか分からないなか、普段からどのような対策を取るべきか、一人一人が深く考える時期がきているように思います。

犠牲になられた方々に対し、心からご冥福をお祈り申し上げます。

そして、私達には、この教訓を今後に生かしていく使命があるのではないかと考えます。議会においても、防災・減災への取り組みの推進に、努めていきたいと考えます。

(海老原)

広報委員会

- 委員長 神藤 昭彦
- 委員 海老原友子
- 副委員長 篠塚 啓一
- 委員 小川 公威
- 委員 石崎 幸寛